

INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展/AM EXPO

4月 東京ビッグサイトで開催

2025年4月16日(水)~18日(金)@東京ビッグサイト 東4・5ホール
来場事前登録受付を開始(登録無料)

INTERMOLD 2025 金型展2025 金属プレス加工技術展2025 AM EXPO 東京



(一社)日本金型工業会と(一社)日本金属プレス工業協会、(一社)日本AM協会は、4月16日(水)~18日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで「INTERMOLD / 金型展 / 金属プレス加工技術展 / AM EXPO」(運営:インターモールド振興会)を開催します。「技術連携で変革をリードする」を開催テーマとし、金型や金属プレス加工技術のほか、AM(アディティブマニュファクチャリング)の最新製品や技術・サービスによるソリューション提案を行います。4展全体でものづくりの進化と革新を広く発信し、相乗効果により製造業におけるビジネスマッチングを促進します。

今年は新企画を2本実施。「ロボット・AI活用フェア」では、生産稼働率の向上や品質・管理などに大きく寄与する「ロボット・AI」の活用を複数の講演にて提案します。「次世代プラスチック加工フェア」では、自動車や半導体、医療機器などの樹脂部品成形に関する技術や環境負荷軽減を目指したバイオプラスチック原料などを提案します。さらに、生産性向上・業務効率改善をテーマにした「製造業DXフェア」や鍛造・自動車部品・航空・宇宙部品といった各分野の製造技術を効果的にPRします。

来場時は事前に来場登録を行う「完全事前来場登録制」です。現在、展示会公式サイトから登録を受付中ですので、ぜひご登録ください。

特別企画「テスラ車「Model Y」分解部品展示

最新技術を間近で体感!展示会場内で最新のEV技術を解剖する特別展示を実施いたします。テスラ社「Model Y」の分解部品を特別展示しますので、EV開発の最前線をぜひお確かめください。

■見どころ

○ギガキャスト技術

テスラ社が採用するボディー一体成型技術。軽量化と生産効率化を実現する革新的な技術を間近で確認できます。

○バッテリー部構造

EVの心臓部ともいえるバッテリー。内部構造を分解展示

○足回り部品

サスペンションや制御システムなど、走行性能に直結する重要な足回り部品も展示。最先端の素材や設計技術を目で見て理解できます。

■協力企業:三洋貿易(株)/Caresoft Global Technologies, Inc.

三洋貿易(株)が日本での販売代理店を務めるCaresoft社は、最新車両を分解・解析し、そのデータを自動車業界に関わる会社へ提供する企業です。岐阜県瑞浪市の廃校を活用した常設展示場では、国内外のEV20台分の分解部品が展示されており、ベンチマークサービスの提供を通じて業界を支えています。

三洋貿易(株) WEBサイト <https://www.sanyo-trading.co.jp/>

Caresoft 日本語版サイト <https://caresoft.co.jp/>



■お問い合わせ

インターモールド振興会 担当: 橋

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7

TEL: 06-6944-9911

E-mail: infoim2025@tvoe.co.jp

★ロゴデータなどはこちらからダウンロードいただけます

▶ <https://www.intermold.jp/press/>

注目テーマの出展企画エリア

【NEW】ロボット・AI活用フェア

「ロボット・AI」を中軸に、自動化システムやツールを紹介し、生産ラインの稼働率を上げる、品質管理に導入して製品の不良をリアルタイムに検出する、材料の使用量を最適化する、生産データの分析により機器の故障予測をはじめとした予防保全など、ダウンタイムを減らすことで生産性の向上が期待できる製品・サービスをご提案します。

【NEW】プラスチック部品製造技術フェア 企画協力：小松技術士事務所

インターモールドの強みである「金型加工」と「部品製造+プラスチック成形」をテーマに、樹脂素材や製造技術、成形機など、プラスチック加工に関わる製品やサービスをご提案します。軽量で強度もあり安全性や耐熱性に優れる特徴から、近年では自動車などの大型製品パーツのほか、素材の特徴を活かし医療機器や半導体部品としても需要が高まる本企画にご期待ください。

自動車部品製造技術フェア 企画協力：(一社)日本自動車部品工業会

大変革を迎えている自動車業界。脱炭素社会がEV化を加速させ部品加工も統合や標準化、軽量化など、急速な技術革新が求められています。ますます激化する自動車業界の大手メーカーから1、2次サプライヤー、中小企業まで、世界の製造業をリードする日本の自動車部品製造技術を紹介いたします。

鍛造加工技術フェア 企画協力：(一社)日本鍛造協会

機械工業のあらゆる重要保安部品として使用され、国内外からの需要に応え続ける日本の鍛造技術。高品質かつさらなる低コスト化や高付加価値化、軽量化を実現する製品や技術など日々進化する設備関連業界から最新の技術、機械等の製品情報を発信し、各社が抱える問題解決と提案を行いビジネス促進につなげます。

航空機部品加工技術フェア 企画協力：まんでんプロジェクト

新素材・新素材加工技術、航空・宇宙産業・防衛産業・防衛装備品産業、エネルギー産業へ参入する中小企業が主役。競争力を持つ特殊な技術や高付加価値技術のある中小企業と、大手メーカーやサプライヤーとのビジネスマッチングを目指し、業界の最新技術や新素材に関する情報を発信します。

開催概要

- 名称 INTERMOLD 2025 (第36回金型加工技術展) / 金型展2025 / 金属プレス加工技術展2025 / AM EXPO 東京
- 会期 2025年4月16日(水)~18日(金)
- 会場 東京ビッグサイト 東4・5ホール (東京都江東区有明3-10-1)
- 時間 10:00~17:00
- 主催 **【INTERMOLD / 金型展】** (一社)日本金型工業会
【金属プレス加工技術展】 (一社)日本金属プレス工業協会
【AM EXPO】 (一社)日本AM協会
- 運営 インターモールド振興会
- 後援 **【INTERMOLD / 金型展】** (順不同)
経済産業省、外務省、東京都、(独)日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社、(独)中小企業基盤整備機構
【AM EXPO】
経済産業省
- 協賛 **【INTERMOLD / 金型展】** (順不同)
(一社)日本工作機械工業会、(一社)日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、(一社)日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、(一社)日本機械工具工業会、(一社)日本鍛造協会、(一社)日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、(一社)型技術協会、(一社)日本プラスチック機械工業会、(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本塑性加工学会、(一社)日本機械学会、(公社)精密工学会、(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本鋳造協会、(一社)日本AM協会
【金属プレス加工技術展】 (順不同)
(一社)日本自動車部品工業会、(一社)日本鍛圧機械工業会、(一社)日本金型工業会、(一社)型技術協会、(一財)素形材センター、(一社)日本産業機械工業会、(一社)日本ダイカスト協会、(一社)日本金属熱処理工業会、(一社)日本鋳造協会、(一社)日本鍛造協会、(一社)日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、(一社)日本塑性加工学会、(一社)日本機械学会、(公財)天田財団、(公財)金型技術振興財団、中央労働災害防止協会

■入場料 3,000円 (税込・事前来場登録後、来場者証持参者は無料)

■公式サイト <https://www.intermold.jp>